研究実施計画 様式 1 研究課題総括表

受 付 番	号				研	究	領 域	名		
研 究										
課題名										
┃ ┃研 究 概 要										
W1 76 W. S										
キーワード		 								
		<u> </u>					<u> </u>			
研究期間	平成	年度~	年度(年間)		研究委託 費の見込	初年度:総額:			千円 千円
						貝の兄匹	総 辞.			ТП
所属機関	(部局)									
所属機関	関所在地									
							所属機関	ı		
	フリガ						おける職名			
	氏	名				ED	最終卒業	<u> </u>		
 主任研究者	生年月	3日	年	月 日	3生(歳)	□ 取 終 平 乗 □ 校・卒業年			
	連絡:	4								
	连和,									
		l	経理担							
経理事務担			当部局							
当者氏名			名・連							
			絡先等							
										1
研究の分担	区分	分担す	る研究項	目	最終	終卒業学校	えいか 発年の	۱ ا	所属機関部局名	所属機関
										での職名

研究の分担区分	分担する研究項目	最終卒業学校・卒業年次	所属機関部局名	所属機関での職名

様式2 研究課題内容

.研究の目的、必要性及び期待される成果

4	2.研光の概要
	·
	·

3.国内・国外におけ	る当該研究課題の状況及び本研究	の特巴	
	·		
	·		
4 . これまでの研究の§	€績		
4 . これまでの研究の9	美績		
4 . これまでの研究の質	宒績		
1 . これまでの研究の質	美績 		
1 . これまでの研究の9	実績		
4 . これまでの研究の質	美績		
	実績		

樣式 3 研究経費概算総括表

<u>王仕研究者名:</u>						
所属機関名:			_			
1 . 各年度別経費	貴内 訳					(単位:千円)
			内	訳		
年 度	研究経費		直接経費			
T 12		数量数件费几75件口费	雑役務費	その他	── 間接経貿	事 再委託費
		機械整備費及び備品費	批1又7万貝	て の 旭		
平成 年度				 		
平成 年度						
平成 年度						
合 計						
	7 ** /# 🗆 # .	- n				()
2 . 機械整備費及	文 ひ 備 品 貸 の 内 語			数量	₩ / #	(単位:千円)
年度		品名・仕様		数量	単価	金額
ਯ ≓						
平成						
年度						
āl .						
平成						
年度						
午 皮						
計						
āl						
π - t						
平成						
年度						
計						
合 計						
		に既設されているとホ	想定される機械記	設備及び当然	に研究施設で	ご整備されていなり
ればならた	よい備品等は除っ	< 。				
. 雑役務費の口	勺訳				_	(単位:千円)
年度		仕 様		数量	単価	金額
平成						
年度						
計						
平成						
年度						
計						
平成						
年度						
計			·			
슬 計						

樣式 4 再委託経費概算表

日本度別経費内別	}担研究者名:						
. 各年度別経費内部 (単位:千円 平成 年度	听属機関名:						
年度 研究経費 (再委託費) 振頻等保資及び保盈度 超径務費 その他 平成 年度 合 計 ・機械整備費及び備品費の内訳 (単位:干円 年度 財)							
年 度	I . 各年度別経費	▼内訳 	Т		***		(単位:千円
「					訳		1
平成 年度	年一度				<u> </u>	61	間接経費
平成 年度 合計 (単位:千円 機械整備費及び備品費の内訳 (単位:千円 平成 年度 計 合計 学校 自計 合計 学校 (単位:千円 年度 仕様 数量 単価 金額 平成 年度 計		(冉委託質)	機械整備費及び備品費	維役務 費	1	その他	
平成 年度 品名・仕様 数量単価 金額 平成 年度 計 学成 年度 計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							4
(単位:千円年度 (単位:千円年度 中成年度 計 中度 計 中度 計 合計							
. 機械整備費及び備品費の内訳 年度 品名・仕様 数量 単価 金額 平成年度 計 中度 計 中度 計 中度 計 中度 計 中度 計 (単位:千円年度 中度 生様 数量単値 計 中成年度 計 中域年度 計 中域年度 計 中域年度							
年度 品名・仕様 数量単価金額 平成年度 計 平成年度 計 本倉計 注)通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 (単位:千円年度 数量単価金額 平成年度 対標度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計							
年度 品名・仕様 数量単価金額 平成年度 計 平成年度 計 本倉計 注)通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 (単位:千円年度 数量単価金額 平成年度 対標度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計	· 機 域 敷 借 費 ⅓	3716借品費の内部					(単位・壬田
平成年度 計 平成年度 計 中度 計 (主) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 (単位:千円年度 位 様 数量 単 価 金額平成年度計 中成年度計 中成年度計 計					数	当 価	
年度 計 平成年度 計 合計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・強役務費の内訳 平成年度 計 平成年度	<u> </u>				双 里	+ III	亚岛
年度 計 平成年度 計 合計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・強役務費の内訳 平成年度 計 平成年度	平成						
計 平成年度 計 中成年度 計 合計 注)通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 年度 仕様 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計							
平成年度 計 合計 注)通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・ 雑役務費の内訳 (単位:千円年度 年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計	- 12						
平成年度 計 合計 注)通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・ 雑役務費の内訳 (単位:千円年度 年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計							
計 平成 年度 計 合 計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・ 雑役務費の内訳 (単位:千円年度 平成年度 計 平成年度 計 平成年度 計 中成年度 計 中域 中域 計 中域 計 中域 中域 中域 中域 中域 計 中域 <t< td=""><td>н</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	н						
年度	平成						
計 合計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・維役務費の内訳 (単位:千円年度 年度 位様 数量単価 金額 平成年度 計 計 平成年度 計 平成年度							
平成年度 計 ・ 日本 ・日本 ・日							
平成 年度 計	計						
計合計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 (単位:千円年度 中度 仕様 数量単価金金額 平成年度 計 中度 計 中度	平成						
合 計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 (単位:千円年 度 位 様 数 量 単 価 金 額 平成年度 計 計 平成年度 計 平成年度	年度						
合 計 注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 ・雑役務費の内訳 (単位:千円年 度 位 様 数 量 単 価 金 額 平成年度 計 計 平成年度 計 平成年度							
注) 通常、研究を行う施設に既設されていると想定される機械設備及び当然に研究施設で整備されていなればならない備品等は除く。 (単位:千円年度 年度 仕様 数量 単価 金額 平成年度 計 平成年度 中度 日本 日本	計						
ればならない備品等は除く。							
(単位:千円 年度 位 様 数量 単 価 金額 平成年度 計				される機械設備	及び当然に	研究施設で	を備されていな
年度 仕様 数量 単価 金額 平成年度 計 計 平成年度	ればならな	ない備品等は除く	•				
年度 仕様 数量 単価 金額 平成年度 計 計 平成年度							
平成		り訳				T	
年度 中成年度 計 平成年度 計	年 度				数量	単価	金額
年度 中成年度 計 平成年度 計							
計 平成年度 計 平成年度 計							
平成年度 計 平成年度 計							
年度 計 平成年度 計	雨 T					 	
年度 計 平成年度 計	77 st						
計 平成年度							
平成 年度 計	午 及						
平成 年度 計	<u></u> <u></u> <u></u> +						
年度	П						
年度	亚战						
<u>計</u>							
	1 132						
							
······································							
	'					1	

樣式 5 主任研究者調書

ᄪᅘᆇᄸ	ふり がな 氏 名		生年月日 年 齢	年	月 (日歳)
研究者名	所 属 機 関 名・ 部局・職名		最終卒業学校 ・卒業年度			
研究業制	貴(論文リスト)					

樣式 6 分担研究者調書 (兼分担研究者食品健康影響評価技術研究参加承諾書)

研究者名	ふり がな 氏 名		ЕП	生年月日 年 齢		年	月 (日 歳)				
奶九百 百	所属機関名・ 部局・職名			最終卒業学校 ・卒業年度								
平成 年度食品健康影響評価技術研究に分担研究者として参加することを承諾します。												
研究業制	貴(論文リスト)											

様式7 主任研究者の本申請研究課題及び他の研究課題の受入・申請等の状況・労力の割合

1 . 主任研究者名:

研究期間	省庁等の名称	研究費の名称	研究課題名	研究の分 担区分等	研究費の額 (千円)	採択(受入) ・申請中	研究専従 率(%)
						合 計	%

研究専従率(エフォート)を算出してください。

様式8 分担研究者の本申請研究課題及び他の研究課題の受入・申請等の状況・労力の割合

2.分担研究者名:

研究期間	省庁等の名称	研究費の名称	研究課題名	研究の分 担区分等	研究費の額 (千円)	採択(受人) ・申請中	研究専従 率(%)
						合 計	%

研究専従率(エフォート)を算出してください。

様式 9 研究関係者等の概要一覧

1.主任研究者

主任研究者名	
所属機関名及 び代表名等	所属機関名: 代表者名: 所在地: 電話番号:
主 任 研 究 者 連 絡先	連絡先: 所在地: 電話番号: FAX番号: E-mailアドレス:
経理事務担当 者名及び連絡 先等	担当者名: 所属部署:
業務概要	

2. 分担研究者

分担研究者名	
所属機関名及 び代表名等	所属機関名: 代表者名: 所在地: 電話番号:
分担研究者連 絡先等	連絡先: 所在地: 電話番号: FAX番号: E-mailアドレス:
経理事務担当 者名及び連絡 先等	担当者名: 所属部署: 勤務先: 電話番号: FAX番号: E-mailアドレス:
業務概要	

主任研究者証明書(記入例)

国以外の研究機関に所属する研究者が提出対象者となります。

主任研究者証明書

		平以	午	月	H
所属機	閏名				
所属機関の長の 氏)職名 名			印	

平成 年度食品健康影響評価技術研究「 に関する研究」において、上記 が主任研究者として研究の総括を行うことを証明します。

事務委任承諾書(記入例)

国の研究機関に所属する研究者が提出対象者となります。

事務委任承諾書

	平瓦	牛	月	H
殿				
所属機関名				
所属機関の長の職名				
氏 夕			£Π	

平成 年度食品健康影響評価技術研究の委託契約に係る研究委託費の管理及び経理を行うことを承諾します。